



5年生 集団宿泊教室へ

1月15日(木)～17日(土)、5年生は金峰山自然の家に行ってきました。金峰山の自然の中で、学校では体験できないたくさんのお話を学んできたようです。一人一人の目標を達成する姿に、同行した私もエネルギーをもらえる時間でした。その中から3つに絞ってお伝えしたいと思います。

①友だちと共に成長！

登山もウォークラリーも一人だったらきつさに耐えられず達成できなかったかもしれません。お互いに声をかけ合い励まし合ってゴールまで辿り着く姿がありました。また、寝食を共にすることで、意見がぶつかることもあったようですが、話し合いで解決し、お互いを受け入れる大切さや折り合いをつけることを学ぶ姿もありました。

②「当たり前」への感謝！

布団の準備や荷物の整理、部屋の片付けを通して、普段の生活がいかに家族に支えられているか身をもって実感した人もいたようです。シーツを畳むことに苦戦する場面もありましたが、どうにかきちんと畳めました。

③見通しを持って行動する力のアップ！

日をおうごとに、時計を見て「今何をすべきか」を自分たちで判断して動くことができるようになりました。これからの学校生活でもきっとみんなをリードしてくれる存在になっていくのではないかと思います。

「自分たちで気づき、考え、行動する」ことを実践し、この宿泊教室で得た「自信」と「絆」を、これからの高学年としての生活にも生かしてくれることと思います。

爽やかさをくれる登校する姿

3学期のスタートに合わせて、教職員だけでなく、地域の交通安全協会の方々や民生委員の方々も登校時に色々な場所に立ち、交通指導をしてくださいました。そんな中、地域の方から嬉しい言葉をいただくことができました。

「今年は、子どもたちから『明けましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。』と言ってくれましたよ。」とのこと。また、高学年だけでなく、低学年も「ありがとうございます。」と寒い中に立って交通指導をしてくださっている地域の方に感謝の言葉を言ってくれたということでした。こんな言葉を朝から笑顔で言える子どもたちがいることに、とても嬉しく思いました。



金峰山登山に出発！



食事後も丁寧に清掃をする姿



キャンドルの集い

